

# 栃木県政世論調査

平成22年5月

## 〔暮らしの変化について〕

問1 あなたの暮らしは、この5～6年の間にどう変わりましたか。次の中から1つ選んでください。

1 かなり良くなった	4 少し悪くなった
2 少し良くなった	5 かなり悪くなった
3 変わらない	6 わからない

(問1で選択肢「4」、「5」を選んだ方のみお答えください)

→ 問1-1 悪くなったのは、主にどのようなことからですか。もっとも大きな原因を1つ選んでください。

1 物価が上昇したため	4 その他
2 不景気(倒産、経営不振、解雇など)のため	( )
3 家庭内の事情で出費が増えたため	5 わからない

問2 あなたは、今の暮らしについてどの程度満足していますか。次の中から1つ選んでください。

1 満足している	4 やや不満がある
2 まあ満足している	5 不満がある
3 どちらともいえない	6 わからない

問3 あなたの暮らしは、これから先どうなっていくと思いますか。次の中から1つ選んでください。

1 良くなっていく	3 悪くなっていく
2 変わらない	4 わからない

問4 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような点に力を入れていきたいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

1 仕事(家事、学業)	9 家族との団らん
2 知識や教養	10 近所との付き合い
3 貯蓄	11 友人や知人との付き合い
4 趣味やスポーツ	12 子育てや子どもの教育
5 ボランティア活動	13 健康づくり
6 衣・食生活の充実	14 その他
7 住生活の改善、充実	( )
8 環境にやさしいライフスタイル	15 わからない

## [ 県政への要望について ]

問5 県では、皆様のご理解とご協力を得ながら「活力と美しさに満ちた郷土“とちぎ”づくり」をめざしていろいろな仕事をしています。あなたが、県政に対して、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

1 学校教育の充実	20 雇用の安定と勤労者の福祉
2 青少年の健全育成	21 住宅・宅地対策
3 家庭教育の充実	22 資源エネルギー対策
4 社会教育の充実	23 下水道の整備
5 文化の振興	24 公園・緑地・河川の整備
6 スポーツ・レクリエーション施策の充実	25 公共交通ネットワークの整備
7 NPO・ボランティア活動の促進	26 道路の整備
8 広聴・広報の充実	27 地域情報化の推進
9 国際化の推進	28 防災対策の推進
10 子育て・少子化対策の充実	29 防犯対策
11 高齢者福祉対策	30 交通安全対策
12 心身障害者対策	31 消費生活の安定
13 医療対策	32 自然保護・環境保全対策
14 保健対策	33 循環型社会の推進(リサイクル・廃棄物対策)
15 男女共同参画の推進	34 行財政改革
16 農林業の振興	35 “とちぎ”ブランド力の強化
17 食料の安定供給の確保・食の安全確保	36 その他
18 商工業の振興	( )
19 観光の振興	37 わからない

[ 行財政改革について ]

問6 県では、効果的かつ効率的にサービスを提供していくため、様々な行財政改革に取り組んできていますが、あなたは、県の行財政改革についてどう思いますか。次の中から1つ選んでください。

- |                     |           |
|---------------------|-----------|
| 1 改革をもっと大幅に進めるべき    | 4 改革は必要ない |
| 2 改革をもっと進めるべき       | 5 わからない   |
| 3 改革をこれまでどおりに進めればよい |           |

問7 行政と民間（県民）との役割分担について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。次の中から1つ選んでください。

- |  |
|--|
| 1 行政をスリム化し、民間（県民）のできる部分は民間（県民）に任せるべき         |
| 2 行政はスリム化すべきだが、行政でなくてはできない役割もある              |
| 3 行政は高度化、多様化する行政ニーズに今まで以上に役割を担うべきでスリム化すべきでない |
| 4 その他（ )                                     |
| 5 わからない                                      |

問8 これまでの県の行財政改革の取組の中で、あなたが評価するものはどれですか。次の中からいくつでも選んでください。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 情報公開や行政評価制度の充実   | 7 県の機関や施設の見直し |
| 2 規制緩和や手続の簡素化      | 8 職員の意識改革     |
| 3 民間委託や民営化等の推進     | 9 財政の健全化      |
| 4 県の権限の市町村への移譲     | 10 その他        |
| 5 職員数削減や人事給与制度の見直し | ( )           |
| 6 公社など県出資法人等の統廃合   | 11 わからない      |

問9 あなたは、今後の行財政改革では、特にどのような取組に力を入れていくべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 情報公開や行政評価制度の充実   | 7 県の機関や施設の見直し |
| 2 規制緩和や手続の簡素化      | 8 職員の意識改革     |
| 3 民間委託や民営化等の推進     | 9 財政の健全化      |
| 4 県の権限の市町村への移譲     | 10 その他        |
| 5 職員数削減や人事給与制度の見直し | ( )           |
| 6 公社など県出資法人等の統廃合   | 11 わからない      |

**[ ボランティア・NPO等による社会貢献活動について ]**

問 10 あなたは、社会貢献活動（ ）に関心がありますか。次の中から1つ選んでください。

社会貢献活動とは、非営利で不特定多数の利益のために自発的に行う活動のことです。例えば、ボランティアやNPO（民間非営利団体）の活動、コミュニティ活動、自治会・育成会等の地域活動等があります。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 関心がある | 2 関心がない | 3 わからない |
|---------|---------|---------|

問 11 あなたは、社会貢献活動に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いませんか。次の中から1つ選んでください。

- |                                  |        |                     |
|----------------------------------|--------|---------------------|
| 1 現在参加している                       | -----> | 問 11 - 1 へ          |
| 2 現在は参加していないが、過去に参加したことがある       | -----> | 問 11 - 1 ・ 11 - 2 へ |
| 3 今まで参加したことはないが、今後参加したい          | -----> | 問 11 - 1 ・ 11 - 2 へ |
| 4 今まで参加したことはないが、今後は参加するかどうかわからない | -----> | 問 11 - 1 ・ 11 - 2 へ |
| 5 今まで参加したことはなく、今後も参加するつもりはない     | -----> | 問 11 - 2 へ          |

(問 11 で選択肢「1」～「4」のいずれかを選んだ方のみお答えください)

問 11 - 1 あなたが参加している(過去に参加した、または将来参加してみたい)活動の分野はどれですか。次の中からいくつでも選んでください。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1 保健・医療・福祉の増進      | 8 人権の擁護、平和の推進   |
| 2 生涯学習の推進          | 9 国際交流、国際協力     |
| 3 まちづくりの推進、地域の活性化  | 10 男女共同参画の促進    |
| 4 学術・文化・芸術・スポーツの振興 | 11 子どもの健全育成     |
| 5 環境の保全            | 12 職業能力の開発、就業支援 |
| 6 災害救援             | 13 その他( )       |
| 7 防犯、地域安全          | 14 わからない        |

(問 11 で選択肢「2」～「5」のいずれかを選んだ方のみお答えください)

問 11 - 2 あなたが社会貢献活動に参加しない理由は何ですか。次の中から主な理由を3つまで選んでください。

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| 1 自分の自由になる時間がない         | 7 活動に関する情報がないため、  |
| 2 経済的な負担が伴う             | どうしたら活動できるのかわからない |
| 3 活動を行う体力に自信がない         | 8 活動をはじめるきっかけがない  |
| 4 一緒に活動する仲間がいない         | 9 活動に対する責任が負担である  |
| 5 家族や会社など周囲の協力や理解が得られない | 10 興味関心がない        |
| 6 人間関係がわずらわしい           | 11 その他 ( )        |

問 12 あなたは、県民の社会貢献活動の総合的な支援拠点として、県が平成 15 年に設置した「とちぎボランティアNPOセンター（愛称：ぼ・ぼ・ら）」を知っていますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 実際に利用したことがある
- 2 利用したことはないが、どのような施設かは知っている
- 3 知らない

問 13 あなたは、ボランティアやNPO等による社会貢献活動を支援するため、行政は今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 活動への理解と参加を促すための広報や普及啓発活動
- 2 活動したいときに活動先の情報等が得られる仕組みづくり
- 3 活動を体験できるプログラムの提供や入門研修の実施
- 4 活動団体に対する資金的支援
- 5 活動に必要な備品等の貸出
- 6 活動の拠点となる場所の確保や整備
- 7 活動が顕著な個人や団体に対する表彰制度の整備・充実
- 8 わからない

問 14 県は、今後、地域の課題解決のためには、県民（住民やボランティア・NPO、企業等）が行う社会貢献活動と行政（県・市町）が協力・連携して取り組むことが必要になっていくと考えています。この考え方について、あなたは、どう思いますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 行政が取り組むべき
- 2 県民の参加・協力を得ながら、行政が中心になって取り組むべき
- 3 県民と行政が対等な関係で、役割を分担して取り組むべき
- 4 行政の支援を得ながら、県民が中心になって取り組むべき
- 5 県民が自発的に取り組むべき
- 6 わからない

## [ とちぎの元気な森づくり県民税について ]

問 15 森林には、木材を生産したり、水や空気を育んだり、土砂災害を防いだり、地球温暖化を防止するなど、様々な働きがあります。

あなたが、特に重要だと考える森林の働きはどれですか。次の中から3つまで選んでください。

- 1 木材を生産する働き
- 2 豊かな水資源を蓄える働き
- 3 山崩れや洪水など災害を防止する働き
- 4 貴重な野生動植物の生息・生育の場としての働き
- 5 空気をきれいにしたり、騒音を和らげる働き
- 6 心身の癒しや安らぎの場を提供する働き
- 7 自然に親しみ、森林と人との関わりを学ぶなど、教育の場としての働き
- 8 きのこと山菜などの林産物を生産する働き
- 9 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する働き
- 10 その他 ( )
- 11 特にない
- 12 わからない

問 16 あなたは、平成 20 年 4 月から本県で導入している「とちぎの元気な森づくり県民税」いわゆる森林環境税を知っていますか。次の中から1つ選んでください。

- 1 名称も税額も知っており、かつ税額の使い道も知っている
- 2 名称も税額も知っており、かつ税額の使い道についてある程度知っている
- 3 名称と税額のみ知っている
- 4 名称は知っているが、税額は知らない
- 5 名称も税額も知らない

問 17 あなたは、今後、「とちぎの元気な森づくり県民税」によって本県の森林をより良くしていく上で必要な取組はどれであると考えますか。次の中から3つまで選んでください。

- 1 荒れたスギ・ヒノキの森を間伐して、災害に強い健全な森を育む
- 2 暗くうっそうとした身近な里山林を整備して、明るく安全な森を育む
- 3 広葉樹の森を多くして、新緑や紅葉など四季折々の森を育む
- 4 樹木の皮をはぐなどのクマやシカによる被害から森を守る
- 5 間伐などの作業を進めるための道を整備する
- 6 森林整備を進めるため、森で働く人を増やす
- 7 森づくりのボランティアを増やし、その活動をさかんにする
- 8 森林の大切さや森づくりの必要性を県民が学び体験して理解を深める
- 9 森づくりが進むよう、身近なところで木材をたくさん使う
- 10 木材を細かくして燃料に利用するなど、木質資源を有効に活用する
- 11 その他 ( )
- 12 特にない
- 13 わからない

**[ 県内の生物多様性保全に関する県民意識について ]**

問 18 あなたは、自然についてどの程度関心がありますか。次の中から1つ選んでください。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 非常に関心がある  | 4 まったく関心がない |
| 2 ある程度関心がある | 5 わからない     |
| 3 あまり関心がない  |             |

問 19 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。次の中から1つ選んでください。

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 言葉の意味を知っている         | 3 聞いたこともない |
| 2 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない | 4 わからない    |

問 20 生物多様性( )の保全のため、地球上のさまざまな生物やそれらが生息できる環境を守る取組が進められていますが、このことについて、あなたはどのように考えていますか。次の中から1つ選んでください。

生物多様性とは、生態系、種、遺伝子がそれぞれバラエティに富んでいることを言います。

- |   |  |
|---|--|
| 1 人間の生活がある程度制約されても、環境の保全を優先する           |  |
| 2 人間の生活が制約されない程度に、環境の保全を進める             |  |
| 3 人間の生活の豊かさや便利さを確保するためには、環境が失われてもやむを得ない |  |
| 4 その他( )                                |  |
| 5 わからない                                 |  |

問 21 あなたは、生物多様性に配慮した生活のために、現在どのようなことに取り組んでいますか。次の中からいくつでも選んでください。

- |                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 1 身近な生物を観察したり、外に出て自然と積極的にふれあうようにしている |  |
| 2 自然保全活動や美化活動に参加している                 |  |
| 3 飼っている生き物を最後まで責任を持って育てている           |  |
| 4 環境に配慮した商品を優先的に購入している               |  |
| 5 旬のもの、地のものを選んで購入している                |  |
| 6 節電や適切な冷暖房温度の設定など地球温暖化対策に取り組んでいる    |  |
| 7 自然や生物について、家族や友人と話し合っている            |  |
| 8 エコツアー(ガイドによる自然体験等)に参加している          |  |
| 9 その他( )                             |  |
| 10 特に行っていない                          |  |

問22 あなたは、生物多様性に配慮した生活のために、今後どのようなことに取り組んでいきたいですか。次の中からいくつでも選んでください。

- |    |   |
|----|---|
| 1  | 身近な生物を観察したり、外に出て自然と積極的にふれあう             |
| 2  | 自然保全活動や美化活動に参加する                        |
| 3  | 飼っている生き物を最後まで責任を持って育てる                  |
| 4  | 環境に配慮した商品を優先的に購入する                      |
| 5  | 旬のもの、地のものを選んで購入する                       |
| 6  | 節電や適切な冷暖房温度の設定など地球温暖化対策に取り組む            |
| 7  | 自然や生物について、家族や友人と話し合う                    |
| 8  | エコツアー（ガイドによる自然体験等）に参加する                 |
| 9  | その他（ <span style="float:right">)</span> |
| 10 | 特に取り組むつもりはない                            |

### [ 在宅医療に関する県民意識について ]

問23 在宅医療についてうかがいます。あなたが病気やけがで長期の療養が必要になり、通院が困難になった場合、自宅で療養したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- |   |      |   |        |            |
|---|------|---|--------|------------|
| 1 | そう思う | 2 | そう思わない | → 問23 - 2へ |
|---|------|---|--------|------------|

(問23で選択肢「1」を選んだ方のみお答えください)

→ 問23 - 1 自宅での療養は実現可能だと思いますか。次の中から1つ選んでください。

- |   |          |        |   |           |
|---|----------|--------|---|-----------|
| 1 | 実現可能だと思う | → 問24へ | 2 | 実現は難しいと思う |
|---|----------|--------|---|-----------|

(問23 - 1で選択肢「2」を選んだ方のみお答えください)

→ 問23 - 1 - 1 自宅での療養が難しいと思う理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 急に病状が悪化した時の対応が不安だから                     |
| 2 | 家族に負担がかかるから                             |
| 3 | 療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから             |
| 4 | 自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから               |
| 5 | 介護してくれる家族がいないから                         |
| 6 | 医師や看護師に自宅の中を見られたくないから                   |
| 7 | その他（ <span style="float:right">)</span> |



(問 23 で選択肢「2」を選んだ方のみお答えください)

問 23 - 2 自宅での療養を希望しない理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 急に病状が悪化した時の対応が不安だから         |
| 2 家族に負担がかかるから                 |
| 3 療養できる部屋やトイレなどの療養環境が整っていないから |
| 4 自宅に往診してくれる医師や看護師が見つからないから   |
| 5 介護してくれる家族がないから              |
| 6 医師や看護師に自宅の中を見られたくないから       |
| 7 その他 ( )                     |

問 24 在宅医療を支える仕組のひとつに訪問看護サービス( )がありますが、あなたはこのサービスを知っていますか。次の中から1つ選んでください。

訪問看護サービスとは、看護師が医師の指示を受け、患者の自宅を訪問して行う看護サービスのことです。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1 実際に利用したことがある        | 3 聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 2 利用したことはないが、内容は知っている | 4 まったく知らない          |

### [ 犯罪と治安対策について ]

問 25 あなたが、交番等の警察官に特に力を入れてほしい活動は何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 パトロール活動                     |
| 2 交番、駐在所における在所活動              |
| 3 巡回連絡等で家庭等を訪問し、住民の意見や要望を聞く活動 |
| 4 交番前や交差点等に立っての警戒活動           |
| 5 事件・事故の発生や被害防止上のアドバイスなどの広報   |
| 6 地域で発生した事件の検挙                |
| 7 交通違反の取締り                    |
| 8 防犯講話、交通講話等の開催               |
| 9 防犯ボランティア活動への参加や支援           |
| 10 その他 ( )                    |

問 26 高齢者が交通事故の当事者になる割合が増えています。高齢者の事故を防止するため、あなたは何か必要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 高齢者に対する参加体験型の交通安全教育の実施                  |   |
| 2 高齢者に対する反射材の配布                           |   |
| 3 ボランティア等による高齢者宅への訪問指導                    |   |
| 4 高齢者の自転車ヘルメット着用の推進                       |   |
| 5 交通事故に遭う恐れのある高齢歩行者を見かけたら、すぐに 110 番通報すること |   |
| 6 高齢者以外の方に高齢者の特性を理解してもらうための交通安全教育の実施      |   |
| 7 高齢者関連施設等におけるワンポイントアドバイスの実施              |   |
| 8 その他 (                                   | ) |
| 9 わからない                                   |   |

問 27 飲酒運転の罰則や行政処分が強化されましたが、依然として悪質な飲酒運転は後を絶ちません。飲酒運転を根絶するため、あなたはどのような対策が必要だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1 夜間検問の強化等徹底した取締り          |   |
| 2 車両・酒類の提供者、同乗者等に対する徹底した捜査 |   |
| 3 危険運転致死傷罪の積極的な適用          |   |
| 4 飲酒運転の危険性を訴える交通安全教育の実施    |   |
| 5 街頭における広報啓発活動             |   |
| 6 家庭や職場等における話し合い           |   |
| 7 酒類提供飲食店等における広報           |   |
| 8 アルコール依存症患者等に対する講習        |   |
| 9 更なる罰則等の強化                |   |
| 10 その他 (                   | ) |

問 28 交通事故を防止するため、各種の交通安全施設の整備を進めていますが、あなたが事故防止に役立っていると感じる施策は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1 信号機の整備          | 6 自転車道の整備    |
| 2 信号機の L E D 化    | 7 道路形状の変更    |
| 3 街灯の整備           | 8 信号機のサイクル調整 |
| 4 歩道の整備           | 9 その他        |
| 5 標識・標示の高輝度整備 ( ) | ( )          |

高輝度整備とは、標識等を夜間・雨天時に反射して見やすくすることです。

問 29 あなたは、県内の治安についてどう感じますか。次の中から1つ選んでください。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 良い         | 4 どちらかといえば悪い |
| 2 どちらかといえば良い | 5 悪い         |
| 3 どちらともいえない  | 6 わからない      |

問 30 あなたは、どのような犯罪に不安を感じますか。次の中からいくつでも選んでください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 子どもに対する犯罪          | 8 暴走族による犯罪            |
| 2 女性に対する犯罪           | 9 家に侵入する強盗、窃盗犯罪       |
| 3 高齢者に対する犯罪          | 10 屋外でのひったくりなど強盗、窃盗犯罪 |
| 4 金融機関、コンビニ等に対する窃盗事件 | 11 薬物乱用事件             |
| 5 少年による凶悪、粗暴事件       | 12 振り込め詐欺事件           |
| 6 外国人による犯罪           | 13 その他 ( )            |
| 7 暴力団による犯罪           | 14 特にない               |

### [生涯学習について]

問 31 あなたが日ごろ行っている学習や活動の内容は、主にどのようなものですか。次の中から3つまで選んでください。

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 1 家庭生活、日常生活に関する学習     | ( 育児、しつけ、調理、健康管理、消費生活、家庭看護など )          |
| 2 職業に関する知識や技術に関する学習   | ( 農業、建設、土木、電気、経営、簿記、パソコン、ワープロ、外国語会話など ) |
| 3 教養に関する学習            | ( 政治、経済、国際問題、人権、科学、環境問題など )             |
| 4 趣味、芸術に関する学習         | ( 美術、書道、音楽、舞踏、華道、盆栽、囲碁、将棋、写真、ビデオなど )    |
| 5 スポーツ・レクリエーションに関する学習 | ( 野球、テニス、水泳、ジョギング、ゴルフ、ハイキングなど )         |
| 6 ボランティア活動、地域活動に関する学習 | ( 点字、手話、読み聞かせ、地域の高齢者の看護、学校支援など )        |
| 7 その他 ( )             |   |
| 8 何も行っていない            |   |

### [芸術・文化活動などについて]

問 32 あなたが日ごろ行っている芸術・文化活動などは、どのようなものですか。次の中からいくつでも選んでください。

- |  |
|--|
| 1 音楽、演劇、舞踊、絵画、陶芸、書道、写真、文芸などの芸術活動 (鑑賞は除く) |
| 2 生け花、茶道、和洋裁、盆栽、園芸、囲碁、将棋などの文化活動          |
| 3 地域の伝統芸能の保存・継承                          |
| 4 文化遺産の保護・活用に関する活動                       |
| 5 その他 ( )                                |
| 6 何も行っていない                               |

### [ スポーツ活動について ]

問33 あなたは、この1年間にスポーツを行いましたか。次の中から1つ選んでください。  
(注：ウォーキング、ダンス、ボウリング、ハイキング・キャンプなどのアウトドアスポーツ、軽い運動、レクリエーションスポーツを含む)

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1 週に3日以上行った | 4 3か月に1・2日行った |
| 2 週に1・2日行った | 5 年に1～3日行った   |
| 3 月に1～3日行った | 6 行わなかった      |

### [ 男女の地位の平等感について ]

問34 男女の地位がどの程度平等になっているかについては、家庭、職場、学校教育の場のほか、社会通念や慣習、法律や制度の上など、様々な場でそれぞれ判断できると思いますが、社会全体を通して見た場合、あなたは、どの程度平等になっていると思いますか。あなたの考えに近いものを1つお選びください。

- |                        |
|------------------------|
| 1 男性の方が優遇されている         |
| 2 どちらかといえば男性の方が優遇されている |
| 3 平等になっている             |
| 4 どちらかといえば女性の方が優遇されている |
| 5 女性の方が優遇されている         |
| 6 わからない                |

### [ 国際交流・国際協力活動について ]

問35 あなたは、これまでに、外国人との交流や国際交流・国際協力活動を行ったことがありますか。行ったことがあるものについて、次の中からいくつでも選んでください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 職場や町内会、サークル活動等での外国人とのコミュニケーション  |
| 2 外国人の悩み事に対する相談相手や生活面でのお手伝い       |
| 3 外国人が参加する交流会や語学教室等の企画・運営         |
| 4 語学講座や国際理解講座の受講、外国人も参加する交流会等への参加 |
| 5 海外留学やワーキング・ホリデー、海外でのホームステイ      |
| 6 外国人訪問客の受入（ホームステイ、通訳・案内など）       |
| 7 外国への募金活動、物資提供の協力                |
| 8 外国でのボランティア活動への参加                |
| 9 その他（                            |
| 10 特にない                           |

問31～問35は、総合計画「とちぎ元気プラン」に掲げる施策の現状を評価するための資料として活用されます。

**[ あなたご自身やご家族について ]**

最後に、お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたご自身やご家族についてお答えください。

F 1 あなたの性別は。

1 男性	2 女性
------	------

F 2 あなたの年齢は、次の中のどれに当てはまりますか。

1 20歳～29歳	3 40歳～49歳	5 60歳～64歳	7 70歳以上
2 30歳～39歳	4 50歳～59歳	6 65歳～69歳	

F 3 あなたの職業は、次の中のどれに当てはまりますか。

（ 自営・家族従業 ）		（ 勤めている ）		（ 無 職 ）	
1	2	3	4	5	6
農林漁業	商工サービス業・自由業	管理職・事務職 ・専門技術職	労務職	家事	その他の無職 ・学生

F 4 あなたの家計を主に支えているのはあなたですか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

（ F 4 で選択肢「 2 」を選んだ方のみお答えください ）

→ F 4 - 1 あなたの家計を主に支えている方のご職業は、次の中のどれに当てはまりますか。

（ 自営・家族従業 ）		（ 勤めている ）		（ 無 職 ）
1	2	3	4	5
農林漁業	商工サービス業・自由業	管理職・事務職・専門技術職	労務職	その他の無職

F 5 あなたのご家族には、65歳以上の方がいらっしゃいますか。あなた自身も含めてお答えください。

1 いる	2 いない
------	-------

F 6 あなたは、栃木県に通算して何年お住みになっていますか。

1 1年未満	4 5年～9年
2 1年～2年	5 10年～19年
3 3年～4年	6 20年以上

F 7 あなたは、栃木県でお生まれになりましたか。

1 はい	2 いいえ
------	-------

F 8 現在、あなたのご住居は、次の中のどれに当たりますか。

1 持家の一戸建	5 民間の賃貸アパート・マンション
2 持家の集合住宅（分譲マンションなど）	6 社宅・官舎
3 借家の一戸建	7 その他
4 公社・公営の賃貸住宅	（ ）

F 9 あなたがお住まいの周囲の環境は、次の中のどれに当たりますか。

1 農山村	3 商店街
2 住宅地	4 その他（ ）

F 10 あなたがお住まいの地域は、次の中のどれに当たりますか。

1 県北地域（大田原市、日光市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、那須町、那珂川町、塩谷町、高根沢町）
2 県央地域（宇都宮市、鹿沼市、真岡市、上三川町、壬生町、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町）
3 県南地域（小山市、栃木市、足利市、佐野市、下野市、西方町、野木町、岩舟町）

F 11 あなたがお住まいの住所は、次の中のどれに当たりますか。

1 宇都宮市	2 宇都宮市以外の市	3 町
--------	------------	-----

長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。お手数ですが、添付の返信用封筒（切手不要）に入れて、6月8日（火）までにご投函ください。